

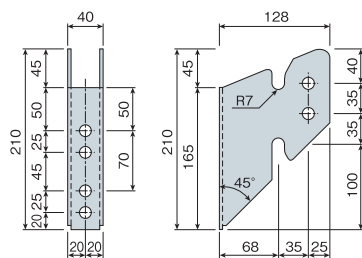


GUD-180
対応梁成：180mm

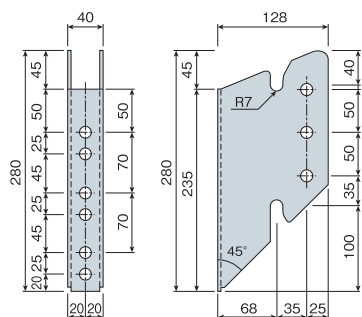


GUD-240
対応梁成：240mm

■寸法図



GUD-180



GUD-240

用 途

- 4寸～10寸勾配までの登り梁(梁成180・240)の接合部に使用します。

特 長

- 上部用、下部用は同一金物を反転させて使用します。
- テックワン等と同様、ボルトとドリフトピンによる単純な組み合わせで施工可能です。
- 登り梁の接合部も金具が木材内部に納まるため、美しくデザイン性に優れています。





施工方法

- ① ボルトにて柱材や横架材に金具を取り付けます。
 - ② 登り梁の仕口には予め所定の位置にドリフトピンを打ち込んでおきます。(先行打ちピン)※1
 - ③ 登り梁を落とし込んだ後、残りのドリフトピンを打ち込んで固定します。(後打ちピン)
- ※1 先行ピンを正しく打ち込む事により、登り梁を落とし込む際の落下防止になります。

■施工例



告示第1460号第二号表三(GUD)

告示表3		柱(杉)・横架材(米松)		柱・横架材(スプルース集成材)	
N	値	GUD-180(4寸径)	GUD-180(10寸径)	GUD-240(4寸径)	GUD-240(10寸径)
(い)	0				
(ろ)	0.65				
(は)	1.0				
(に)	1.4				
(ほ)	1.6				
(へ)	1.8				
(と)	2.8	×	×	×	×
(ち)	3.7				
(り)	4.7				
(ぬ)	5.6				

サ イ ズ	GUD-180：128×40×210mm	GUD-240：128×40×280mm
材 質	JIS G 3131 SPHC	
表面処理	黒色ストロンジメック (JIS D 0201 電気めっき 亜鉛-鉄合金5μm,黒色クロメート(Ep-Fe/Zn-Fe5K))	
梱 包	GUD-180：12個／ケース	GUD-240：10個／ケース

使用接合具

	GUD-180	GUD-240
柱 側	M12中ボルト(別売品)	2本
横架材側	ドリフトピン(別売品)	3本

耐 力

製品名		短期基準せん断接合耐力(kN)		接合形態(柱・梁接合部)
GUD-180	4寸勾配	10.4		柱：杉　梁：米松
	10寸勾配	16.3		
GUD-240	4寸勾配	31.2※2		柱・梁：スプルス集成材
	10寸勾配	32.0※2		
製品名		短期基準(逆)せん断接合耐力(kN)		接合形態(柱・梁接合部)
GUD-180	4寸勾配	10.7		柱：杉　梁：米松
	10寸勾配	15.1		
GUD-240	4寸勾配	29.6※2		柱・梁：スプルス集成材
	10寸勾配	29.1※2		
製品名		短期基準引張耐力(kN) ※2	存在接合部倍率(引張耐力÷5.3kN)	接合形態(柱・梁接合部)
GUD-180	4寸勾配	15.5	2.9	柱：杉　梁：スギ集成材
	10寸勾配	20.7	3.9	
GUD-240	4寸勾配	21.5	4.0	
	10寸勾配	25.6	4.8	

表中の数値は(一財)建材試験センター試験データによる。 ※2.の耐力値は(株)タツミでの社内試験にデータによる。

※試験時の使用木材

柱 材／寸法：105×105 樹種：スギKD材

横架材／寸法：105×180 樹種：米松KD材

柱 材／寸法：105×105 樹種：スプルース同一等級構造用集成材 E95-F315

横架材／寸法：105×240 樹種：スプルース対称異等級構造用集成材 E120-F345

横架材／寸法：105×180/240(引張試験) 樹種：スギ対称異等級構造用集成材 E65-F225

荷重ケースにおける基準耐力の算出について

短期基準耐力：1.0とした場合、中短期：0.8、中長期：0.715、長期：0.55

出典(一社)日本建築学会木質構造設計規準・同解説—許容応力度・許容耐力設計法—